

おおはまたより Vol. 25



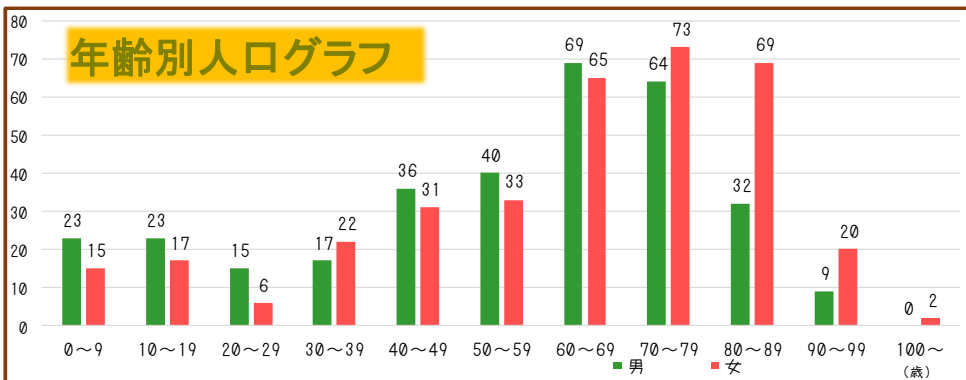
Page 1

太陽の光を浴びて身心健康に



1月のお正月気分が抜けてきた頃から、全国各地で第6波とも言われる新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大が起きてしまいました。まちづくり協議会でも、また一部の活動が中止になっている状況です。さらに寒い日が続く、日照時間の短い冬は憂鬱なものです。身心の健康を保つために日中は太陽光を浴びるといいそうですよ。曇りの日でもいいそうです。憂鬱な時期を身心ともに健康に乗り越えましょう。

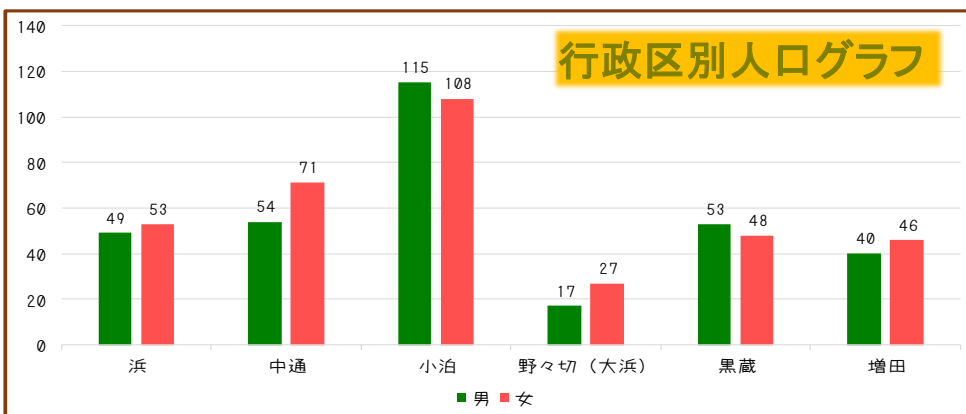
大浜地区の人口を見てみよう



- 総人口: 681人 (-1)
- 男性: 328人 (±0)
- 女性: 353人 (-1)
- (前月比)
- 平均年齢: 58.4歳
- 高齢化率: 50.07%

※高齢化率とは、65歳以上の人口が占める割合

集計基準日: 令和3年12月31日



翁頭山登山ツアー 子供たちからのメッセージ

昨年12月に開催した「翁頭山自然体験プロジェクト登山ツアー」の後に参加した小中学生にアンケートを実施しました。この活動を通して子供たちはどのように感じているのか、またこの活動はこれからも必要なのかを知ることができました。どの子供達からも素敵なメッセージをいただきましたのでご紹介いたします。

大浜小学校6年生からのメッセージ

- とても楽しかったので、また行きたいと思ったので、これからも続けてほしいと思いました。
- 記念植樹をこれからも続けてほしいです。
- 中学生との交流をもうちょっとしたかった。時間が短かった。
- 楽しかったです。環境のことについても学べて、この緑を守るため教えてもらった、節電をすることや、エコバッグを使うようにすることを心がけたいです。ありがとうございました。
- 景色がきれいだったから、まだ登っていない人がいるかもしれないから、これからもこの活動を続けてください。ありがとうございました。
- またしたいと思いました。とても楽しかったし、郷土愛も深まりました。
- 登る時、少しきつかったけど、頂上の景色が最高でした。
- とても楽しかったし、地域の人ともふれあうことができるのでこれからも続けてほしいです。ありがとうございました。
- 楽しかったです。ありがとうございました。
- とても楽しくて、頂上に次昇る時は、夕日を見たいです。

翁頭中学校3年生からのメッセージ

● お忙しい中、僕たちのために翁頭山登山、記念植樹、森林学習の準備をしてくださりありがとうございました。登山の道もきれいにされていて、ケガすることなく安全に登ることができました。5年後くらいに木が大きくなるとおっしゃっていたので、必ず、また登りに行こうと思います。本当にありがとうございました。

● 自分は登山ははじめてで、いろいろな体験ができてよかった。とても楽しかったです。この五島でもっとこんな体験ができる人がふえたらとおもいました。とても楽しかったです。ありがとうございました。

● 私たちのために長い間の準備ありがとうございました。また、当日もたくさんのおもてなしや、いろいろなことを教えてくださってありがとうございました。私自身、翁頭山に登るのは4回目だったんですが、まだまだ知らないことがたくさんあっておもしろかったです。これから私たちも翁頭地区や五島のことを周りに発信していけたらなと思います。本当にありがとうございました。

● 今回、私たちのために登山を企画してくださってありがとうございました。私は山頂から見た五島の景色を見て、改めて「五島を大切にしたい」と思いました。機会があれば、また登ってみたいと思います。本当にありがとうございました。



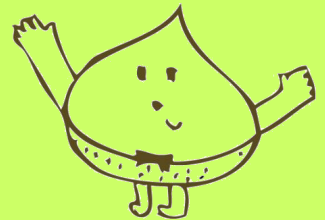
おおはままちアップミーティング

昨年から取り組んでいる「おおはままちアップミーティング」の第三弾「移住者の会」を1月9日に開催いたしました。この会には、大浜に県外や町外から移住されてきた3名の方々に参加していただきました。大浜には、まだまだたくさんの移住者の方がいらっしゃるのですが、今回は大浜区の一部の方々に参加のご協力をお願いし、貴重なご意見を聞かせていただきました。



*** ご意見まとめ ***

- ごく小人数のご近所さんしか面識がない
- 地域の事に参加したいが、言われれば参加するが自分からの参加には抵抗がある（自分なんかでいていいのかという遠慮感がある）
- 草刈りなどの作業に仕事の都合で参加できないことに申し訳なく思っている
- 台風災害後にSNSで大浜の方が呼びかけしてくれたことに感謝している
呼びかけしてもらえると参加しやすい
- 自分の知識や経験を活かして、子供や高齢者に関わることをしてみたい
- 地区のイベントなどを知るツールがあったらいい
- 回覧板はじっくり読むことなく回してしまう
- 地域の行事や会議などには積極的に参加交流している
- パソコンやスマホの使い方などを教えることができる
- 地域の行事や役割に関しては、程よい頻度や距離感があれば負担に思うことはない



移住されてきたみなさんは、大浜での暮らしを満喫しながらも地域の方たちと関わり、地域に貢献したいという気持ちがあることを知ることができました。まち協ではこういった方たちと地域の方々との交流の場をつくることに取り組んでいきたいところです。住民同士の絆こそ子供や高齢者の支援、災害時の助け合いにも繋がります。住民同士で仲良く楽しく暮らせる地域づくりのため、みなさんで絆を深めましょう。